



議会だより
Gikaidayori Kamashi



※撮影時のみ、マスクを外しています。

■発行責任者/嘉麻市議会議長 ■編集/嘉麻市議会広報編集特別委員会 ☎:0948(42)7406 FAX:0948(42)7099 ■印刷/(有)松岡オフсет印刷

令和3年12月20日に嘉麻市高校生議会が開催され、
16名の高校生議員による一般質問が行われました。



高校生議会 一

いを届けました



稻築志耕館高等学校
たかやま けいご
高山 慶悟さん



稻築志耕館高等学校
ささき さや
佐々木 瑞陽さん





— 令和3年度嘉麻市

嘉麻市への想



高校生議員から 嘉麻市へ

一般質問



稻築志耕館高等学校
の さか あい し むらかみ ゆき の
野坂 藍志さん 村上雪乃さん

防災対策課長補佐
「嘉麻市空家等対策計画」を策定し、利活用を含めた空き家対策を行つてある。管財係長 学校解体後の利活用方法は、地域の住民、行政区等と合意形成を図りながら事業を進めめる必要があるたため、現時点では白紙である。しかし、地域住民に愛される施設利用を行う必要がある。今検討している。

質 空き家や閉校した学校を解体した場合、それぞれの具体的な利用方法は。



嘉穂総合高等学校 嘉麻市立大隈城山校
さかぐち せいら のした
坂口 星良さん 野下クリスタルさん

企業誘致係長 現状、商業施設を誘致する計画はない。しかし、商業施設の誘致がかなえば、市に雇用が生まれ、若い世代の人口流出の抑制にも効果的である。立地的な問題もあり、厳しい状況ではあるが、誘致を検討していきた

質 若者が魅力を感じるような商業施設を誘致してもらいたい。市にそのような計画はあるか。



稻築志耕館高等学校
すぎやま ひな まつおか しづ や
杉山 陽菜さん 松岡 静也さん

地域活性推進課長補佐
限られた車両の中でダメ
いや設定を行つてある
関係上、新たに試験期間
間中の下校時間に合わせ
せた増便は難しい。
しかし、状況等を確認し
たうえで、ダイヤ改正
等が可能かどうか検討
したい。

質 試験期間中など学校の終了時間が早い場合、市バスがないためすぐ
に帰ることができない。
13時 台に帰りのバスを運行してもらうことはできないか。

市バスの増便を

○高校生議員の感想(一部抜粋)

- ・普段の生活では絶対に経験できないことを経験できて、とても嬉しいです。
 - ・18歳になり、選挙にも行きました。これからも政治と関わり生きていこうと思います。
 - ・政治について、嘉麻市についても少しずつ興味を持つことができ、私たちの意見が少しでも反映されたらいいなと思います。



市と志耕館でコラボを

大隈グラウンドの今後

ワクチン接種の計画は



稻築志耕館高等学校
とくよし らん かねざき ひなた
徳吉 蘭さん 金崎 陽太さん



嘉穂総合高等学校嘉麻市立大隈城山校
いけぐち まさき たばた ゆきの
池口 雅輝さん 田畑 幸乃さん



稻築志耕館高等学校
たなか ななみ たかさき せん
田中 七海さん 高崎 善さん



稻築志耕館高等学校
てしま こはる とみおか まいと
手島 呼春さん 富岡 真愛さん

質 高校PRの観点から、かましちゃんの相棒となるキャラクターの作成や、部活動で地元の子どもたちと交流するなど、市とコラボした取組みができないか。

質 多くの大人や子どもが利用したいと思えるような魅力ある場所にするには工夫が必要だ。大隈グラウンドの今後の活用方法をどのように考えているのか。

質 避難者が多いと、「密」な状態になつてしまふ。市では避難所におけるコロナ対策をどのように行つていいか。

質 新たな変異ウイルス「オミクロン株」の感染が各国に広がり、日本国内でも感染者が確認されている。新型コロナワクチン3回目追加接種について、市はどのように取り組むのか。

観光PR係長 現時点では取組む予定はない。このような取組みは市の魅力向上にもつながる仕組みだと考える。提案を参考にしながら、高校と市双方の継続したPRにつながるよう取組みを検討したい。

市長 地域の憩いの場をイメージしている。来訪者の観光の場、イベント会場、災害発生時の避難場所、例え生用するなど、多目的な活用方法を考えている。

防災係長 避難所運営におけるコロナ対策マニアアルを作成していきたい。受付で検温、手消毒、体調確認を行つていている。各施設の受入定員の削減、ベッド、大型扇風機などを設置し、飛沫防止の対策を行つていている。

健康推進係長 種開始時期は1月下旬で、接種日程は調整中。現時接種も医師会と調整個別接種体制が固まり中。具体的な接種は1月下旬から開始されるが、具體的な日程は調整中。具体的接種は調整個別接種が実行される。

委員会審査結果報告

令和3年12月定例会中に開催された、各常任委員会の審査・活動報告です。

嘉麻市の常任委員会とは、下記3委員会のことです。

- ◆ 総務財政委員会
- ◆ 民生文教委員会
- ◆ 産業建設委員会



※12月定例会では総務財政委員会への付託案件はありませんでした。



委員
中嶋 時夫



委員
畠中 博文



委員
藤 伸一



副委員長
豊田 一元



委員長
出水 貴之

民生文教委員会

5年契約で人材育成を

この議案は、嘉麻市立織田廣喜美術館、嘉麻市立図書館及び嘉麻市碓井平和祈念館の指定管理者として、株式会社図書館流通センターを指定するため、提案されたものです。委員より、指定管理者において5年契約にする根拠は何かとの意見に対し、ボランティア等の人材育成を含め、地域住民との信頼を築きながら、地元企業との連携により市の交流けた仕組みを構築するため、5年契約を提案しているとの回答がありました。

※ 審査の結果、全会一致で可決しました。
※ 本会議では、全会一致で可決されました。



▲ 平和祈念館



▲ 織田廣喜美術館

産業建設委員会

新路線の供用開始による



委員
坂口 政義

委員
吉永 雪男

委員
廣方 悟

副委員長
田上 孝樹

委員長
北富 敬三

市道路線6路線の
変更

まず、国道322号線の供用開始に伴い、各路線の起点・終点の位置及び道路延長等に変更が生じたため提案されたものです。

今回変更が生じた路線は、「千手大力線」「正手井出の上線」「横町・井出の上線」「千手才田線」の4路線で、「千手大力線」については、路線名を「大力1号線」に変更するものであるとの説明がありました。

次に、「岩崎・鴨生線」の供用開始に伴い、各路線の起点・終点の位置及び道路延長等に変更が生じたため提案されたものです。

今回変更が生じた路線は、「岩崎・松山線」と「中鶴・天神線」の2路線であるとの説明がありました。

※ 審査の結果、6件すべて全会一致で可決しました。

※ 本会議では、6件すべて全会一致で可決されました。



議員提出議案第1号 嘉麻市子ども基本条例 提案され、継続審査へ

提案理由

子ども・子育て支援についての基本理念を定め、子どもの大切な権利、市の責務並びに保護者、市民、学校等関係者、地域団体及び事業者の役割等の子ども・子育て支援を総合的に推進していくための基本的事項を明らかにすることにより、安心して子どもを産み育てることができる環境を整え、地域全体で子どもや子育て家庭を支え合う市を実現するため提案されました。

継続理由

※ 民生文教委員会にて審査

子ども・子育ての支援に関する条例が他にも多数あり、この条例に紐づけられる条例や関連する条例等を精査することに時間を要するため、さらなる審査が必要であると判断し、継続審査すべきと決しました。



議案の結果一覧(12月定例会)

各委員会で審査された議案を本会議で採決した結果

○…全会一致 △…賛成多数 ※…討論あり

民生文教委員会

議案 第74号	国民健康保険条例の一部を改正する条例	○ 可 決
〃 第75号	市立織田廣喜美術館、市立図書館等の指定管理者の指定	○ 可 決
〃 第76号	市温水プールスイミングプラザなつきの指定管理者の指定	○ 可 決
〃 第77号	サルビアパークの指定管理者の指定	○ 可 決
議員提出 議案 第1号	市子ども基本条例の制定（委員会決定について採決）	※△ 継続審査

産業建設委員会

議案 第78号	市道路線の変更（大力1号線）	○ 可 決
〃 第79号	〃 （正手井出の上線）	○ 可 決
〃 第80号	〃 （横町・井出の上線）	○ 可 決
〃 第81号	〃 （千手才田線）	○ 可 決
〃 第82号	〃 （岩崎・松山線）	○ 可 決
〃 第83号	〃 （中鶴・天神線）	○ 可 決

予算特別委員会

議案 第84号	令和3年度一般会計補正予算(第7号)	※○可 決
〃 第85号	令和3年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	○ 可 決
〃 第86号	令和3年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	○ 可 決
〃 第87号	令和3年度住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)	○ 可 決
〃 第88号	令和3年度介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	○ 可 決
〃 第89号	令和3年度水道事業会計補正予算(第1号)	○ 可 決

その他

議案 第90号	令和3年度一般会計補正予算(第8号)	○ 可 決
---------	--------------------	-------



12月補正予算



一般会計 6億 460万円

総額 322億7,574万円

国民健康保険特別会計 7,744万円

総額 54億6,337万円

介護保険特別会計 1,111万円

総額 57億7,463万円

後期高齢者医療特別会計 △33万円

総額 6億5,518万円

住宅新築資金会計 △78万円

総額 4,484万円

水道事業会計 △552万円

収益的支出 6億4,681万円

資本的支出 5億2,769万円

6会計総額 453億9,382万円

一般会計補正の主なもの

(歳入)

◆子育て世帯への臨時特別支援給付費補助金 2億1,406万円

◆新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金 5,613万円

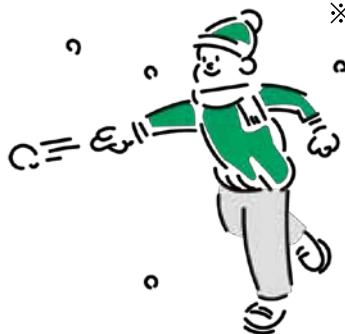
(歳出)

◆子育て世帯臨時特別先行給付金給付事業 2億1,401万円

◆常備消防費 1億6,456万円

◆障害者自立支援給付事業 9,545万円

※千円未満切り捨て



委員会の動き

◎学校建設に関する調査特別委員会(百条委員会)

10月28日 調査事項の確認、委員会の進め方等の協議

11月10日 調査事項の確認、委員会の進め方等の協議

11月18日 証人(1名)意見聴取

12月17日 証人(3名)意見聴取



◎まちづくりに関する調査特別委員会

12月 8日 行政改革の推進等について



◎学校施設整備に関する調査特別委員会

12月 9日 学校施設整備について

◎広報編集特別委員会

12月16日 議会広報編集

12月28日 議会広報編集

1月 6日 議会広報編集

1月13日 議会広報編集

◎議会運営委員会

11月24日 12月定例会の日程等について

12月14日 定例会最終日の日程等について

「幻の石橋」指定文化財に向けて

「リブアーチ型石橋」の概要——

架設時期は19世紀後半の幕末と推定される。石材は、地元で産出され、高い強度を有する花崗岩を使っている。架設位置の川の状況に対応するため、今までに習得した土木技術等を参考にして、地元石工集団が、この地区独自のリブアーチ形式を考案し架設したと推測できる。

【参考資料】熊本大学名誉教授 山尾敏孝「嘉麻市桑野地区所在のリブアーチ型石橋の総合的評価と保存活用方針について」



▲嘉麻市桑野地区国道211号線「掛橋」橋下の遠賀川に架かる石橋

※現在、見学はできませんのでご了承ください。

専門家からの評価結果——

「桑野地区独自の石橋文化が、小規模ながら形成されていたことが判明し、県内の石橋文化に新たな評価を与える可能性を有した石橋である。」

また、「遠賀川上流域のリブアーチ型橋群の中で、唯一存在する石橋は、桑野地区の有する地理的、地質的条件が生み出した文化遺産であり、その独自性においても県内でもたいへん珍しく非常に価値ある文化遺産である」との評価をいただきました。



嘉麻市アウトドアシティ宣言！

嘉麻市アウトドアシティ宣言——

「地域の財産を未来に継承し、豊かに暮らせるまち」を実現するため、ヒュッゲの概念を参考に、嘉麻市観光まちづくり協会などの関係機関と協力して、心地よい体験と時間の提供を可能にするアウトドアシティを目指すことを、ここに宣言します。 ※一部抜粋



レアケ・リンド・イエンセンさん——

11月より産業振興課観光PR係にデンマークから国際交流員として着任されました。デンマークのライフスタイル「HYGGE(ヒュッゲ)」を基調としたアウトドアによる観光まちづくりを推し進めていくため、国際交流員として3年間滞在し、活躍されます。



いっぽん質問



田中 義幸 議員

危険な通学路の改善を

.....P.12

廣瀬 公彦 議員

流域治水プロジェクトとは

.....P.13

豊田 一元 議員

火の見櫓を関連遺産登録する考えは

.....P.14

中嶋 時夫 議員

投票率が伸びない原因は

.....P.15

出水 貴之 議員

有害鳥獣の相談件数は

.....P.16

中嶋 廣東 議員

グリーンヒル琴平分譲地の私有地は

.....P.12

藤 伸一 議員

出産祝い金の支給制度の導入は

.....P.13

田上 孝樹 議員

みんなが楽しめる公園に！

.....P.14

畠中 博文 議員

アウトドアシティの取り組みは

.....P.15

紙面の都合により、いっぽん質問の内容を680字以内でまとめています。

中嶋 廣東 議員



問 グリーンヒル琴平分譲地の私有地は

答 時効取得はできると
聞いていた

質 グリーンビル琴平分譲地内の個人名義の土地は、時効取得できな
いのか。誰かが分譲しないよう指示しているのではないか。

管財課長	時効成立の可能性があることから、損害賠償請求は厳しいとの弁護士見解である。
質 高崎土木課長	市道内に個人名義や共有名義の土地があるか。
質 は沢山ある。	団地内道路は市道

土木課長 全て市道認定している。

質公文書は市民の文書でもあり、管財課で管理すべきだ。琴平分譲地の個人名義の土地（道路敷）は道路法では使用できる。個人所有の土地だが、相続人調査して何年たつのか。市長が指示すれば時効取得できる。残りの150区画を分譲すれば6億円程度の収入が入つてくる。



▲グリーンヒル琴平分譲計画図

田中 義幸 議員



問 危険な通学路の改善を

答 橋を架け替え歩道を確保する

質問 前信号から碓井小学校に至る通学路は車両が2台通行すると歩道がないため、児童生徒は隣家の犬走りに上つて避けている状態だ。危険な通学路であり、何らかの対策を取る必要がある。

高崎土木課長 交差点の改良を県に要望している。本年度この箇所を測量し、妙見橋の架け替えを含めて歩道確保で動いている。また、通学路安全会議で、地元

質	大型車の車両規制はしないのか。
土木課長	地元からの要望があれば、関係課と協議し対策をする。
LGBTQ問題	LGBTQはジェンダー問題でもあり、人権問題もあるが、所管はどこか。

課長	所管課は決まって いない。
質	「性同一性障害者特例法」によると、戸籍上の性別変更は認められる。しかし、その際の要件の一つは生殖能力喪失手術を受けることだ。これは人権問題であり、憲法上も問題があるのではないか。 男女共同参画推進課長 指摘の通りだ。 性を学ぶことは非常に大事だ。取組を問う。

朝比奈学校教育課長 外部講師や冊子を活用した授業を行つてゐる。また、DVD視聴、話合い活動等を通して性の多様性やLGBTQの学習を行つてゐる。

質 パートナーシップ制度は、導入しないのか。

田原人権同和対策課長 人権が尊重されるまちづくりを実現するためパートナーシップ制度の導入を検討すべきだと思つてゐる。

※他に臨時教員と特別



▲門前交差点

教員の現状、校則の定め方、市報・選挙公報の配布方法を質問。

いっぱい質問

藤 伸一 議員



問 出産祝い金の支給制度の導入は

答 様々な問題をクリアし、検討していく

質 子育て支援センターの運営状況は。

柴田子育て支援課長 3つの係が連携し、妊娠期から子どもとの年齢に応じた、切れ目のない支援や教育に関する対応及び専門的な機関へつなぐ調整を行っている。

質 子どもたちを取り巻く現状は。

子育て支援課長 児童相談件数は、前年度より74件多く、取り巻く環境は大変きびしい現

質 市や関係機関だけでは支援が困難であると考えるが、その対応策は。

子育て支援課長 身近な地域での見守り体制の整備が必要である。子どもたちの居場所支援モデル事業を国が提案しているが、この事業の取り組みは。

子育て支援課長 子どもの見守り体制の整備は喫緊の課題であり、国の補助要綱を精査し、

質 出産祝い金は過去3年間の出生数は。

子育て支援課長 平成30年度は213人、令和元年度は183人、令和2年度は169人である。

質 出生数は減少傾向であり、子どもの誕生に対しても、市からお祝い金支給の考えは。

市長 人口減少が最大の課題であり、子育て施策を8年間行ってきた経緯があり、様々な

問題をクリアし、検討していく。



に協議をしてもらいたい。

廣瀬 公彦 議員



問 流域治水プロジェクトとは

答 全ての関係者が治水対策に取り組むこと

質 高崎土木課長 単なる河川整備でなく、流域全体の関係者が、協働して治水対策に取組むことを推進する計画だ。

質 遠賀川流域での市のかかわり方は。

土木課長 会議で、完成した鴨生調整池や工事中の枝坂調整池の報告をしている。

質 防災対策で、ため池の補強・有効活用とは何か。

質 土木課長 变わらない。

質 土木課長 市の管理河川で除草はどの位しているか。

質 土木課長 管内に普通河川が50本あり、全ては把握していない。

質 土木課長 堤防の点検マニュアルと河川台帳はあるか。

質 商工会の嘉麻市創業塾 ラシが入っていたが、山田地区にも商工会の事業案内は新鮮だ。申込人数は。

質 篠崎産業振興課長 11名の申込みがあつたと聞いている。

質 篠崎産業振興課長 市では創業、起業に関わる相談があつたとき、対応はどうしているか。

質 産業振興課長 起業チヤレンジ補助金を整備しており、対応は随時行っている。

質 赤間市長 現在も商工団体と連携して起業相談を行っているが、創地として嘉麻市を選んでもらえるよう取り組んでいく。臨時窓口開設は協議したい。



▲しうんせつ工事された百々谷交差点付近

※他に市内のキャッシュレス化を質問。

田上 孝樹 議員



問 みんなが楽しめる公園に！

答 今後、検討して行きたい

質 嘉麻市には、親子で楽しめる空間がない。
散歩コースがあり、アスレチックなどの遊具が整備された公園があればとの声を少なからず聞く。本市では、比較的広い都市公園は箇所あるのか。

質 公園設置の目的は。ヨン空間や良好な都市景観の形成、都市環境の改善、都市の防災上の向上、豊かな地域づくりに資する交流の場の提供等である。

質 今後、稲築公園等の都市公園について、拡張や遊具の設置等の検討を行っている。日本でも2020年3月、世田谷区で初のインクルーシブ公園が誕生した。昨年11月、福岡市の舞鶴公園では期間限定であるが、遊具が設置された。所管課としてどう考えていくのか。

質 インクルーシブ公園とは、障がいの公園を訪れる誰もが、一緒に楽しく遊べる理想の公園と認識している。インクルーシブとは、すべてを込み込むという意味で、仲間外れにしない、みんな一緒にいるという意味である。



※他にマイナンバーカードを質問

豊田 一元 議員



問 火の見櫓を関連遺産登録する考えは

答 石橋を含めた土木遺産として進める

質 桑野地区に残るリニア型石橋の保存要望が、宮野地区区長会、宮野分館、県立朝倉高校史学部連名で出されている。石橋の価値調査を今年度行う計画だったが調査結果は。

末永生涯学習課長 9月に届いた熊本大学の報告書によると、桑野地区独自の石橋文化が、小規模ながらも形成された。県内石橋文化に新たな価値評価を与えるものである。

質 150年間豪雨や地震にも耐えてきたが、橋台部の損傷が報告されている。補修の検討をしているか。

生涯学習課長 指定文化財認定後に保護条例に基づき対応する。

生涯学習課長 指定文化財認定までの期間は。県立朝倉高校史学

生涯学習課長 資料提出後1年～1年半の期間を要する。

生涯学習課長 具体的謝意については、協議をして進めていきたい。

生涯学習課長 郷土の歴史文化を学ぶ機会となり、観光資源として期待できる見学ルート、駐車場等の整備の考えは。

生涯学習課長 部の調査研究で、石橋の存在を広めてもらつた。謝意の考えは。

生涯学習課長 15mの石組み火の見櫓がある。関連建造物遺産として登録保存の考えは。

生涯学習課長 指定文化財とするには、石工集団の裏付け調査などが必要となる。石橋と関連する土木遺産として進みたい。

生涯学習課長 指定文化財認定までの期間は。県立朝倉高校史学

生涯学習課長 持続可能な保存と活用を協議する。

生涯学習課長 観光分野での活用や見学ルート整備には課題が多々ある。河川を管



▲小野谷地区に残る火の見櫓

理する県を含め関係機関等と協議し検討する。※他に文化財歴史資料保存展示施設の将来計画を質問

いっぱい質問

畠中 博文 議員



問 アウトドアシティの取り組みは

答 観光分野で交流人口の拡大を目指す

質 本市のアウトドアの現状と問題点は。

篠崎産業振興課長 アウトドアイベントの企画が実施されれば、参加者も多い。今後も集客が大いに期待できる観光素材である。一方、問題点は、年間を通して実施されていないことや、手不足、効率的な情報発信ができていないことである。現在、2箇所あるキャンプ場の利用状況と、売上、経費等は。

産業振興課長 令和2年度の利用者数は、年間で約7600人。利用者収入は約1290万円。指定管理料として約890万円である。

質 アルする方向で検討している。

産業振興課長 サウンドイング型市場調査を実施し、今年度内に整備計画を取りまとめる。

質 アウトドアシティ計画で、嘉麻市が求め目指すものは。

産業振興課長 昨年一般質問したスクールバス一般混乗実験結果のアンケートを実施し回収した。現在、スクールバスの中学生利用の問題を優先して取組んでいるところだ。一般混乗について、コロナの状況を見ながら提案したい。

木本教育長 進捗状況



中嶋 時夫 議員



問 投票率が伸びない原因は

答 政治に対する参加意識の低下だ

質 投票率が伸びない原因は。

総務課参事 政治的無関心など政治に対する参加意識の低下と考える。

質 若者世代の投票率はどうなっているか。

総務課参事 10代では41・6%であり、24歳では26・55%と

質 政治が身近に感じられない実態がある。啓発活動だけで解決するものではなく、学校や家庭など社会全体を通して、主権者としての自覚を持つことが大切と考える。

質 若者に対する具体的な対策は。

総務課参事 投票率向上や女性・若者の政治参画につながる主権者教育の重要性は、非常に高い。基本計画は有効であり、先進地事例

質 主権者教育が進まないのは、学校での政治的中立性への過度な配慮や制約がある。また、基本的な知識を教える公民教育に終始しているため、子どもの政治的感覚が醸成されないことに要因があるのではないか。

朝比奈学校教育課長 課題としては、投票に行こうとする心と行動

質 力を育む必要がある。※他に子宮頸がんワクチンを質問。



市議会委員会等旅費を 新型コロナウイルス 感染症拡大防止対策経費へ



嘉麻市議会では、令和3年度の各常任委員会等の行政視察関係の予算である360万円を新型コロナウイルス感染症拡大防止対策経費に充てるよう要望し、可決されました。

この経費は、各小中学校に体温を測定するための顔認証AI検知カメラの設置に活用されます。



出水 貴之 議員



問 有害鳥獣の相談件数は

答 令和2年度は348件

井桁農林振興課長 捕獲数は、平成24年度0頭であった。令和2年度には486頭に急増。被害は、個人敷地内や家屋内への侵入が主なもの。箱わなで捕獲している。
質 市民からの被害の相談件数は。
農林振興課長 令和元年96件、令和2年度

質 毎年、捕獲件数が増えているアライグマ等の小動物による被害状況と、捕獲手段は。

農林振興課長 箱わなの大きさが41個、小が65個。アライグマ等の小動物の被害が多くなってきている。箱わなは増設できないか。
農林振興課長 今年度、箱わなの大きさを5個、小を5個、計10個を嘉飯桂地区鳥獣被害防止対策協議会に要望する。
質 ふくおか県央環境広域施設組合で、ごみ

質 348件となっている。現在の箱わなの個数は。

赤間市長 財政面や運営面及び広域的な課題も多いと考えている。今後は、ジビエ加工施設、移動加工車両併せて、ふくおか県央環境広域施設組合及び関係市町と調査研究をするよう

赤間市長 処理施設にするなど、広域で新しい処理施設の開設を検討してもらいたい。

市長 簡単に言えば、嘉麻市内でのアウトドアを通して「心地よい体験と時間を過ごすことのできるまち」をイメージしている。
質 アウトドアシティを強力に推進するには、係や推進室などの設置が必要ではないか。
市長 専門部署の新設について、取組状況や

質 提言したい。アウトドアシティ宣言市長の考えるアウトドアシティとは。



職員の人数等も勘案しながら、柔軟に対応していきたい。